# 教科・領域【 工 業 】 科目【 実 習・デザイン 】

### 1 学習内容と学習到達目標

コース制の利点を活かしたより専門的で深い学習を目指す。デザインコース実習ではこれまで培った 技術を応用し、実用的なアイディアや効果的なプレゼンテーションを実際に実践するために必要なこと を考え作品に反映させていく。

# 2 使用する主な教材等

(1) 使	巨用教科書,	副教材等			

(2) 授業で配布するもの

課題プリント 共用画材

### 3 年間の学習計画等

5	井间の子目 可 画寺				
学期	学 習 内 容	月	学習のねらい	備 考 (特記事項や他教科等との関連等)	考査範囲等
	レタリング	4 5	レタリング検定(2級)合格を目 指し学習する。		
学期	「全国高等学校デザイン選手権大会」提出作 品制作	7	・「全国高等学校デザイン選手権 大会」第一次選考課題、企画書の 制作を行う。2~3人の班による グループ制作を通し、多角的な考 察、 計画性、効率を考えた行動力を養 い、個別の制作作業とは異なる行程 を学ぶ。 また、一次選考の合否関係なくそ また、と言ったののた と言ったプレゼンテーションのた		機定受検提出課題が切
	《課題・提出物等》	「全	めのパネル制作も行う。 国高等学校デザイン選手権大会」提		l

レタリング作品・「全国高等学校デザイン選手権大会」提出作品

《1学期の学習状況の評価方法》

レタリング作品…50点

「全国高等学校デザイン選手権大会」1次/2次審査提出作品…50点

学期	学習が	內 容	月	学	習の	ねら	V	備 考 (特記事項や他教科等との関連	考査範囲等
1	公募されてい 立体各種デザ ペ			<ul><li>・察方と</li><li>た行を</li><li>た方と</li><li>に方を</li><li>にする</li><li>でう</li><li>とがまる</li><li>でう</li><li>とがまる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる</li><li>できる<td>。立体・ 択、第3 う行程を ト上なと 集や情報</td><td>平面有郊 者への 考え、 が から得る 整理能フ</td><td>かな解れると、現効参でま でままなからでま</td><td></td><td></td></li></ul>	。立体・ 択、第3 う行程を ト上なと 集や情報	平面有郊 者への 考え、 が から得る 整理能フ	かな解れると、現効参でま でままなからでま		
学			10		,	/ =	<b>→</b> ∧ ъ \		提出課題〆切
	CDジャケッ	, ト作成	11	作品制作 どの技法	は問わな	手描き	・CGな 使用する		
期			12	アーティ ージを考 文字の選 「製品」 ぶ。	慮した上	:での構図 アウトと	図設定、		提出課題が切
	《課題・提出物等》 「全国高等学校デザイン選手権大会」提出作品、CDジャケット								
	《 2 学期の学習状況の評価方法》 コンペ出品作品… 60 点 C D ジャケット… 40 点								
三	プレゼン作品	品制作		ら制作の データを	れの理様なると養にフ、得をなると養にフ、実際をなると養にフ、	を を は な さ で う 制 で う に で う に で う に で う に で う に で で う に で で で で に に に で で で に に に で で に に に で に に に に に に に に に に に に に	を行い、 た行う たッ集 な収 に作る P		全体が切
ŧπ	プログランを行う。								
力	期 《3学期の学習状況の評価方法》 完成度によって評価を行う。(コンセプトのおもしろさ・作品自体の完成度、プレゼン能力等)								
<b>\(\frac{4}{2}\)</b>	《年間の学習状況の評価方法》 (1学期評点+2学期評点) / 2×0.8+3学期評点×0.2								

# 教科・領域【 工 業 】 科目【 課題研究・デザイン 】

学科・コース インテリア(デ	ザインコース) 学	年 第 3	学年	単位数	3	単位
----------------	-----------	-------	----	-----	---	----

### 1 学習内容と学習到達目標

コース制の利点を活かしたより専門的で深い学習を目指す。デザインコース課題研究ではこれまで培った技術を応用し、実用的なアイディアや効果的なプレゼンテーションを実際に実践するために必要なことを考え作品に反映させていく。

### 2 使用する主な教材等

(1)	使用教科書,副教材等
(2)	授業で配布するもの
	課題プリント 共用画材。

### 3 年間の学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学習のねらい	備 考 (特記事項や他教科等との関連等)	考査範囲等
	レタリング	4 5	・レタリング検定(2級)合格を 目指し学習する。		
学期	「全国高等学校デザイン選手権大会」提出作品制作	6	・「全国高等学校デザイン選手権 大会」第一次選考課題、企画書の 制作を行う。2~3人の班による グループ制作を通し、多角による クループ制作を通し、多角行動力 を養い、計画性、効率を考えたは異の 行程を学ぶ選考の合うで、 こ次とは制作の また、とは割作の をでなる。 また、といる になる になる になる になる になる になる になる になる になる にな		検定受検 提出課題ど切
	//am Hz* _ [H .   .   .   .   .   .   .   .				

#### 《課題·提出物等》

レタリング作品・「全国高等学校デザイン選手権大会」提出作品

《1学期の学習状況の評価方法》

レタリング作品…50点

「全国高等学校デザイン選手権大会」1次/2次審査提出作品…50点

学期	学 習 内 容	月	学習のねらい	備 考 (特記事項や他教科等との関連等)	考査範囲等		
1	公募されている平面・ 立体各種デザインコン ペ		・テーマに基づく自由な発想、考察を行う。立体・平面有効な表現方法を選択、第3者への理解を効果的に行う行程を考え、様々な参考をネット上などから得ることでの情報収集や情報整理能力を、また形にする造形力表現力も養う。				
学期	CDジャケット作成		CDジャケット(歌詞冊子含む) 作品制作を行う。手描き・CGなどの技法は問わないが、使用するアーティストイメージや楽曲イメージを考慮した上での構図設定、文字の選択、レイアウトといった「製品」としての作品づくりを学ぶ。		提出課題メ切ポスターメ切		
	《課題・提出物等》 「全国高等学校デザイン選手権大会」提出作品、CDジャケット 《2学期の学習状況の評価方法》 コンペ出品作品… 60 点 CDジャケット… 40 点						
三	プレゼン作品制作		・アプリケーションソフトによる 演出、それらの発表構成を行い、 第3者への理解を効果的に行う行 程を考え、様々な参考をネット上 などから得ることでの情報収集や 情報整理能力を養う。 下級生に3年次に制作した作品から制作の実際をプレゼンするPP データを制作し、実際にプレゼン テーションを行う。		全体が切		
(課題・提出物等》 プレゼン用 P P データ。         (3 学期の学習状況の評価方法》 プレゼン・・・ 1 0 0 点							
<b>\(\lambda\)</b>	《年間の学習状況の評価方法》 (1学期評点+2学期評点) / 2×0.8+3学期評点×0.2						